

支部だより

北海道朝陽会

平成二二年七月一日の第一土曜日に、恒例の第十七回北海道朝陽会が開催されました。今回も三十歳代から七十歳代まで二十名の健児の皆様が参集されました。

初参加の旧制一八回の大野宏さんからは「旧制六中は戦時中でもリベラルな雰囲気だった」というお話を伺いました。第一回

北海道朝陽会から皆勤賞の旧制二一回の遠藤象三さんは「最近では母校から北海道大学への入学者が少ないが、母校も変わりつつある。時代も変わってまた多くの卒業生が北海道朝陽会に参加するようになるであろう」という力強いお話をなされました。在校生の皆さんガンバレ。昨年の北海道での

大事件といえば有珠山の噴火ですが、新二七回のゼネコン勤務の永瀬佳明さんは災害復旧現場から駆けつけてくださり「噴火で地面が十メートル近くも動いてしまい土地所有面積が大幅に変化した」という深刻な報告をされました。新二五回の日銀勤務の大野修一さんからは「ゼネコンさんには申し訳ないがゼロ金利も解除になるかもしれない」と話されて一同爆笑。新二一回の村田雅信さんは自慢の特注飼育の羊の足を一本持ち込まれて全員が堪能しました。

今年も例年どおり七月の第一土曜日の七日の夕刻、札幌グランドホテルで第十八回の北海道朝陽会を開催予定です。今年あらたに北海道に赴任されました同窓生をご存じの方は左記の幹事までご連絡のほどをお願い致します。みなさまのご参加をお待ちしております。

「朝陽」50号(2001年)P



北海道朝陽会

支部だより・その他

〒062-0952 札幌市中央区官の森
二条十二丁目五十二番四 吉野悦雄
電話 011-642-2867
メール eyoshino@pop.econ.hokudai.ac.jp